

日本臨床検査専門医会

2020 年度第二回常任幹事会議事録

2020 年 9 月 5 日

日本臨床検査専門医会 2020年度第二回常任幹事会 (Web 会議)  
議事録

開催日時：2020年9月5日(土曜日) 15:00~16:00

場 所：Web 会議

出席者： 〆谷 直人 会長, 菊池 春人 副会長,  
東田 修二, 五十嵐 岳, 田部 陽子, 東條 尚子, 福地 邦彦, 増田 亜希子, 三井田 孝,  
横崎 典哉 各常任幹事  
土屋 達行, 古川 泰司 監事

欠席者：村上 純子 副会長

事務局：市川 綾子 (敬称略)

<審議事項>

第一号議案 議事録署名人選任について

議長は本会の議事録署名人の選出を議場に諮ったところ満場一致をもって次のものを選任した。

議事録署名人 五十嵐 岳, 三井田 孝 各常任幹事

<報告事項>

1. 各種委員会報告

①情報・出版委員会

福地委員長より、以下の通り報告があった。

- ・ JACLaP NEWS：(編集主幹：後藤先生) 1年3部発行予定。136号発行済。現在137号を10月発行に向けて準備中。138号からは紙面フォーマットの一部変更を予定している。リレー形式による「臨床検査専門医への提言」を準備中で、登前会長より提言をいただく予定。
- ・ Lab CP：37巻1号校正中。37巻2号は11月に発行予定。37巻は本来は昨年発行分だが今年になった。38巻1号2号は合併号で発行予定。内容としては新型コロナの記事、RCPC, 2019年学術集会時の共催シンポジウムのまとめになる。
- ・ 「ラボ」(日本衛生検査所協会 協会誌) 専門医のページについて：2019年4月からは「職場や市町村による健康診断での検査結果をみたとき：異常値の意味と改善法」掲載中。一般の患者さん向けに作成しているもの。2021年3月まで継続。6年前から自身(福地委員長)が担当してきたが、委員会では2021年4月分からは新たに出居真由美 委員に担当いただく予定である旨、報告があった。
- ・ JACLaP WIRE：「新規掲載項目」の内容については東條先生から情報を受け取り、八木書店でフォーマットに編集して発行(No. 231-235)。「事務局からのお知らせ」は6/5に230号として発行済、次回236号は近日発行予定。

×谷会長より、「ラボ」の新担当を出居先生に委任する旨議場に確認があり、異議なく承認された。

## ②教育研修委員会

田部委員長より、以下の報告があった。

- 1) 第9回生涯教育講演会（5月16日）：開催中止。
- 2) 第89回教育セミナー（5月24日）：開催中止。  
講師の先生方に依頼して資料を作成、有料（5,000円）で申込者38名に配布した。
- 3) 盛岡学術集会時の共催シンポジウム（11月20日）：  
テーマは「臨床検査専門医の近未来 ー求められる独自性と連携性-」で、4名の先生方（岩泉守哉先生・橋詰令太郎先生・五十嵐岳先生・上原由紀先生）にお話しいただく。Web開催になる予定。

## ③資格審査・会則改定委員会

東條委員長より、以下の報告があった。

今までに15名の新規入会希望者の資格審査を行った。昨年一昨年よりはやや少なめであった。今後は来年度の名誉会員・有功会員の事前審査を行う予定。

## ④渉外委員会

横崎委員長より以下の報告があった。

- 1) 臨床検査振興セミナー（7月17日）：開催中止。次年度は2021年7月16日 東京ガーデンパレスを会場に例年通り開催予定。演者についても今年講演予定だった山田秀臣先生に引き続き依頼を考えている。
- 2) 全国検査と健康展：日臨技には各都道府県に対して開催2か月前までには申請を出すよう呼びかけは終わっている、とのこと。現在のところ神奈川県のみ依頼があったが、派遣医師は県技師会で確保済みとの報告もあった。

## ⑤広報委員会

五十嵐委員長より、以下の報告があった。

- 1) 新型コロナ掲示板：3月にホームページ上に開設、今後もしばらく利用できるようにしておく予定。
- 2) レジデントノート連載：4年目に入り、継続中。
- 3) 第67回臨床検査医学学術集会 ワークショップ（医学会ワークライフバランス委員会合同）  
Webでの開催について、実施方法を検討中。

## ⑥保険点数委員会

三井田委員長より、以下の報告があった。

- 1) 新型コロナウイルス PCR 検査に関するアンケート調査  
実施時期：2020 年 4 月末～5 月上旬  
調査対象期間：2020 年 4 月 12～18 日（1 週間）  
回答施設数：68  
調査結果のまとめは、最新の状況とは異なっているが、専門医会の HP に掲載済み。
- 2) 体外診断用薬品の供給停止品目（日本医師会疑義解釈委員会より）の検討・回答（委員会でメール審議）：7 品目について供給停止で問題なしと回答。
- 3) 臨床検査振興協議会 第 1 回改訂小委員会（2020 年 7 月 31 日）  
令和 2 年度の改定についての確認（資料 1）と、今後の方針について
- 4) 令和 4 年の改定にむけた要望調査（臨床検査振興協議会 改訂小委員会）  
計 7 名の会員から増点 8 件、新規 19 件、削除 1 件、要件変更 2 件、加算新規 2 件、加算要件変更 1 件、その他要望変更 2 件がよせられた。  
第 2 回改訂小委員会で検討される予定。

## ⑦ネットワーク運営委員会

増田委員長より、専門医会のネットワークシステムが、新しいホームページへ移行されたので、これから委員会で内容等チェックをしていく段階である旨報告があった。

五十嵐広報委員長より、

新しいホームページ管理会社の担当者から、以前のネットワークのプログラムを新しいホームページに載せ替えても、システムが古くなってきているのであと 2～3 年しかもたないだろうと言われている、と報告があった。ネットワークシステムに代えてコロナの掲示板のような形で検査用の掲示板を作成して運用する方法もある、との提案があった。

土屋監事より、以前の Q&A は別な形ででも掲載して閲覧できるようにしてほしい旨発言があった。

増田委員長より、ネットワークシステムの運用については立ち上げに尽力された宮崎前委員長の意向も伺い、委員会で検討したい旨発言があった。

## 2. 盛岡学術集会（11 月 19 日～22 日）時の本会の活動について

×谷会長より、9 月 7 日夕刻に諏訪部学術集会長と臨床検査医学会常任理事で WEB 会議が開かれる、具体的な動きはその後になる旨報告があった。

### 3. 日本臨床検査医学会専門医・管理医審議会報告

菊池副会長より先日今年の専門医試験の受験資格の審査があり、今年度の専門医試験受験者は23名+科目受験者2名である旨報告があった。

東田庶務・会計幹事より、コロナ対策で運営がたいへんだが、9月12・13日に東京医科歯科大学で実施予定、管理医については講習、試験ともにWEBで実施される、と報告があった。

### 4. 女性医師支援ワーキンググループについて

メ谷会長より、村上副会長から、現在は特に動きはないが、来年は専門医会としての活動報告をしていきたいと連絡があった、と報告があった。

五十嵐先生より、村上副会長、リーダーの上原先生、サブリーダーの自身（五十嵐先生）で集まり、会員向けアンケートについて話し合った、と報告があった。

### 5. 法人化検討ワーキンググループについて

菊池副会長より、別団体の公認会計士や事務局から法人化についての情報を集めている段階である旨報告があった。

メ谷会長より、臨床検査振興協議会では、構成団体で専門医会だけが任意団体なので、一般社団法人化も考えていきたい旨発言があった。

### 6. 新年度行事予定について

東田庶務・会計幹事より、新年度の企画があれば予算案に組み込むので早めに知らせしてほしい旨発言があった。

### 7. その他

・メ谷会長より、振興協議会の在宅医療のための臨床検査小委員会より委員を出してほしい、という依頼があり、鯉淵晴美先生に就任依頼した旨報告があった。

・メ谷会長より、会議時の手当、交通費等は年末にまとめて振り込むようにすればよい、と提案があった。

・土屋監事より、振込手数料も安くはないので、会の負担にならないよう考えてほしい旨発言があった。

・古川監事より、各先生方の自治体の中や県をまたいで移動についての可否を調べておくと、集まる会議をやるかやらないか、の目安になる、と発言があった。

以上を以て全議案の審議並びに報告を終了したので、議長は閉会を宣し解散した。

議事録署名人

2020年 10月 19日

五十嵐 岳

2020年 10月 23日

三井田 孝